年間授業計画　様式例

高等学校 令和７年度（１学年用） 教科　　芸術　　科目 音楽Ⅰ

教　科：芸術　　科　目：音楽Ⅰ　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　１学年　A 組～　E 組

教科担当者：（ A組：斉藤慎之介　（ B組斉藤慎之介　）（ C組斉藤慎之介　）　（ D組斉藤慎之介　）（ E組：斉藤慎之介（　F組：斉藤慎之介　）

使用教科書：（ 教育出版「Tutti＋」 ）

教科　芸術　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】芸術に関する各科目の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う.

科目　音楽Ⅰ　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。	自己のイメージをもって音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴くことができるようにする。	主体的・協働的に音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配当時数
			歌	器	創						
1学期	○少年時代 【知識及び技能】 「少年時代」の旋律および歌詞を覚え、ふさわしい発声を身に付けるとともに、工夫した音楽表現で歌唱する。 【思考力、判断力、表現力等】 楽曲の背景を理解し、演奏する曲について思いや意図をもって発声や歌い方の工夫をする。 【学びに向かう力、人間性等】 毎授業における練習で自らの良い点や改善点を把握し、発表に向けてどのような練習をすれば良いか計画を立てて活動する。	・「少年時代」 ・高校生のための音楽研究ノート ・毎時振り返り ・一人１台端末の活用　等	○			○	【知識・技能】 創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な発声技能を身に付けている。 【思考力・判断力・表現力】 楽曲の背景を理解し、歌うときにどのように工夫すれば良いか思いや意図をもって表現を創意工夫している。 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的・協働的に練習に取り組もうとしている。自己の学習を振り返り、練習計画を立てて活動している。	○	○	○	15
	○0 sole mio 【知識及び技能】 「0 sole mio」の旋律、歌詞、正しい発音を覚え、ふさわしい発声を身に付けるとともに、工夫した音楽表現で歌唱する。カンツォーネについて理解する、 【思考力、判断力、表現力等】 楽曲の背景を理解し、演奏する曲について思いや意図をもって発声や歌い方の工夫をする。 【学びに向かう力、人間性等】 毎授業における練習で自らの良い点や改善点を把握し、発表に向けてどのような練習をすれば良いか計画を立てて活動する。	・「0 sole mio」 ・高校生のための音楽研究ノート ・毎時振り返り ・一人１台端末の活用　等	○			○	【知識・技能】 創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な発声、発音を身に付けている。 【思考力・判断力・表現力】 楽曲の背景を理解し、歌うときにどのように工夫すれば良いか思いや意図をもって表現を創意工夫している。 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的・協働的に練習に取り組もうとしている。自己の学習を振り返り、練習計画を立てて活動している。				15
	定期考査							○	○	○	1
2学期	○ギター弾き歌い 【知識及び技能】 曲の旋律および歌詞について知るとともに、簡単なコードから応用コードまでを用いた弾き歌いをする技能を身に付ける。 コードの理論について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 演奏する曲について思いや意図をもってストロークやテンポ、歌い方の工夫をする。 【学びに向かう力、人間性等】 毎授業における練習で自らの良い点や改善点を把握し、発表に向けてどのような練習をすれば良いか計画を立てて活動する。	・「Happy Birthday」 ・「Puff」 ・「Let it be」 ・「マリーゴールド」 ・高校生のための音楽研究ノート ・毎時振り返り ・一人１台端末の活用　等		○		○	【知識・技能】 創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱や器楽で表現している。 【思考力・判断力・表現力】 音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、自己のイメージをもって歌唱や器楽、創作の表現を創意工夫している。 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的・協働的に練習に取り組もうとしている。自己の学習を振り返り、どのように練習すればよいかを考えて活動している。	○	○	○	11
	○西洋音楽 【知識及び技能】 各時代の音楽について、時代や社会の流れを通して、音楽の様式や理論、作曲家の特徴などを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 各時代の音楽について、音楽の様式や響きの特徴、楽器、作曲家の特徴などについて知覚・感受する。 【学びに向かう力、人間性等】 学んだことを自身の身近な音楽とどのような違いがあるか、どのような歴史があるか比較する。	・教科書 ・パワーポイント ・一人１台端末の活用　等				○	【知識・技能】 曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。 【思考力・判断力・表現力】 音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように表すかについて表現意図をもったり、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴いたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的・協働的に音楽史及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	○	○	○	11
	定期考査							○	○	○	1
	○合唱	・「校歌混声四部」					【知識・技能】				

3学期	【知識及び技能】 「広尾高等学校校歌　混声四部」の旋律を覚え、ふさわしい発声を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 演奏する曲について思いや意図をもって曲想にあった音楽表現を工夫する。各声部の役割を理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 毎授業における練習で自らの良い点や改善点を把握し、合唱祭に向けてどのような練習をすれば良いか計画を立てて活動する。	・高校生のための音楽研究ノート ・毎時振り返り ・一人１台端末の活用　等	○			○	創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な発声技能を身に付けている。 【思考力・判断力・表現力】 歌うときにどのように工夫すれば良いか思いや意図をもって表現を創意工夫している。各声部の役割を理解し、ふさわしい表現をしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的・協働的に練習に取り組もうとしている。自己の学習を振り返り、練習計画を立てて活動している。	○	○	○	16
											合計 70